



「街のはなし」実行委員会

温故知新一地域の未来を担う次世代に街の来歴を伝える活動

### 助成対象活動に至った理由や背景

当地域は1960年代に先進的な都市計画に基づき開発された地域です。長年、地域住民のたゆまぬ努力によって良好な住環境が保たれてきましたが、開発から50年以上が経過し、地域インフラ（並木・遊歩道・グリーンベルトなど）の老朽化とこれまで街づくりを牽引してきた担い手の高齢化が進んでいます。ここで暮らす子ども達とその保護者である子育て世代は日々、当たり前にあるものとして享受している住環境ですが、良好な住環境を提供するのは行政やデベロッパーによるものと思込んでいる現実があります。街の成り立ちを知ることは街に愛着を持ち、街を守り育てるのは住民みずからであることに気づき、これからの街づくりに自分も参加するきっかけになるはずと考えました。

### 活動内容

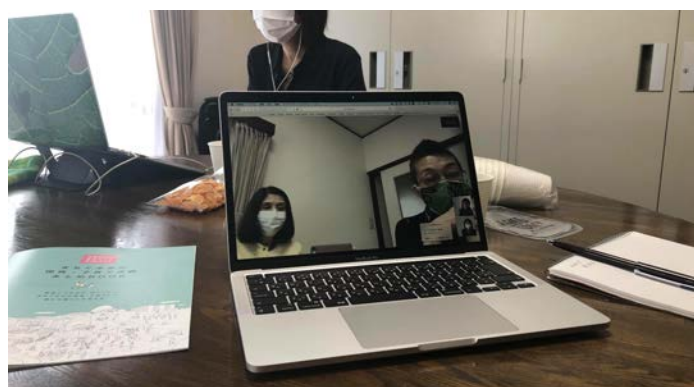
2014年より場所の記憶をテーマにしたアート活動として、毎年幼稚園児から80代まで11名の住民・関係人口へ「街の中で好きな場所はどこですか？」という質問から始まるインタビューを行い、語り口調をいかしたエッセイにまとめたオーラルヒストリーを冊子にして発刊し続けてきました。その場所を選んだ理由を聞くうちに記憶や街の歴史が浮かび上がってきます。2017年アーティストの海外移住をきっかけに、住民による実行委員会を立ち上げて活動を継続し今年度には累計100話が集まりました。街のはなしを題材にした街あるきツアーや街中にQRコードの印字されたプレートを設置してゆかりの場所で朗読を聞くことができるようにする、といった活動を行います。

### 9月までの活動の進捗状況



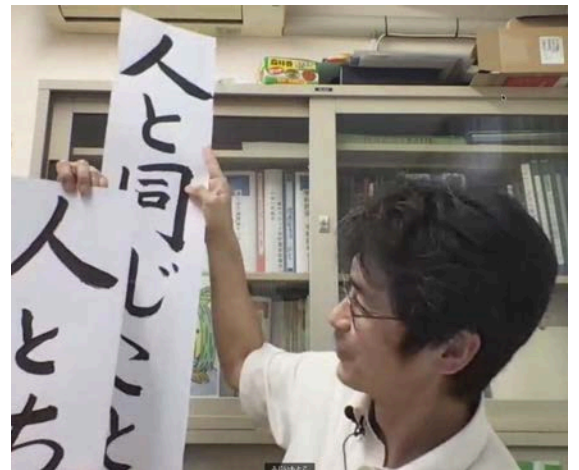
日程	内容
4月28日～5月30日	「街のはなし」8号9号のリモートインタビュー（22名）
5月24日、30日	QRコードのための朗読録音作業
8月	エッセイ執筆 編集・校正作業
9月6日	小学校校長先生のリモートインタビュー 録画
9月6日～9月末日	インタビューの様子の映像編集

### リモートインタビューの様子（4月28日～5月30日）





小学校校長先生のリモートインタビュー 録画 (9月6日)



今後の活動予定

日程	内容
10月	校長先生へのインタビュー映像を小学生と保護者に配信
10月末～11月前半	QRコードを印字したプレートのまちなか設置
11月13日20日	耳の街あるき
11月12日13日19日20日	「街のはなし」YouTubeラジオ配信
11月21日	「街のはなし」8号、9号朗読会・写真選考会
令和4年1月	「街のはなし」8号9号発刊
1月末	発刊記念YouTubeライブ
1月31日 19:00-20:00	ONLINE 発刊イベント

地元郵便局の街のはなしブース

